

令和4年度（2022年度）金沢大学法科大学院 入学試験問題

【D日程】法律専門科目試験

商法 採点基準

問題1

新株発行無効の訴え（会社法828条1項2号）の摘示に2点を配点し、原告適格や期間制限など訴訟要件の摘示と当てはめについて、1点ずつ点を与える。ただし、訴訟形式と訴訟要件の合計点は上限を5点とする。

新株発行の無効原因について、無効原因についての抽象的な議論について、5点を配点し、本件の新株発行についてのあてはめに5点を配点する。

問題2

必要手続と条文の指摘に4点の配点を与える。また手続違反の効果について相対的無効説（通説・判例）を説明できていれば、6点の配点を与える。さらに無効の主張権者（最判昭和48年12月11日民集27巻11号1529頁、最判昭和50年12月25日金法780号33頁）等について述べていれば、配点上限枠内で加点する。